

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	福井県民生活協同組合	代表者	松宮 幹雄	法人・事業所の特徴	小規模多機能居宅介護だからできる「ご利用者が自宅で生活する為にどのような支援が必要か」を考えた柔軟なサービス提供はもちろんの事、ご利用者の生活の質の向上を図るために、季節にあったイベントを行ったり、希望外出行事を行なっています。また選択制の食事を取り入れ、身体を維持するために、健康状態を維持するための食生活を大切に、食べる楽しさ・食の楽しさを大切にこだわりを持って行っている。交流を含めた他部門との全体行事、地域への外出も実地しています。
事業所名	県民せいきょう 小規模多機能ホーム 鯖江きらめきハウス	管理者	野村 侑希		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	0人	人	17人	人	人	1人	人	19人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に寄り添ったケアが出来るよう、アセスメントを行い「きらめきに行きたい」と思ってもらえるような場所づくりを行う。 ・職員間での共有を行いケアの質を上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスにはケアマネと介護員が参加し本人の思いや家族の意見を聞き職員間での共有を行った。 ・月に一度会議を行いケアの統一を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の方が取り組んだのは分かったが、量が多くわかりにくかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・改善計画を共有しわかりやすい改善案にし取り組む。 ・利用者の想いを聞き「～したい」の実現を行う。 ・「きらめきに行きたい」と思ってもらえるような場所づくりを行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・きらめきの外に出て活動する機会を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・希望外出など行ったが、コロナの影響や人員不足により思うように外出ができなかった。 ・きらめき内でハーツの仕事を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイムを押してもなかなか気づかれないことが度々あった。 ・なかなか中の様子を知る機会がなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の際に中の見学も取り入れる。 ・きらめきの外に出て活動する機会を作る。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事に利用者と一緒に参加する。 ・きらめきの中に入ってもらう機会を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンを通して地域の方と関わる機会をもてた。 ・ボランティアの方に来ていただいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも奉仕作業や見守り隊などに参加していただいて感謝しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・祭りを通してきらめきにたくさんの地域住民の方に来てもらう。 ・小黒町の奉仕作業に参加し関係づくりを行う。 ・見守り隊に利用者と一緒に参加

				する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の「～が好き～」「～したい」の気持ちを実現できるように思いに寄り添っていく。 ・本人の生活に合わせたサポートができるように地域資源を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食では利用者に食べたい物を選んでもらい食堂形式で提供した。 ・「外で～したい」の実現が難しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の住む地域の方を交えた会議などは行われていないと思う。 ・自分の食べたい物を選んで食べるというのはいいと思う。 ・外出が好きなのでこれからも行けるといい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き利用者の「～が好き～」「～したい」の気持ちを実現できるように思いに寄り添っていく。 ・利用者の地域資源の情報を集め共有する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・きらめきにて運営推進会議を実施し、きらめきのことを知ってもらう。 ・一定の職員だけでなく色々な職員が参加し顔を知ってもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2ヶ月に1回運営推進会議を開催しご家族や地域の方に参加していただき、小規模での取り組みなど知ってもらうことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・忙しく会議に参加することがなかなか難しかった。 ・いつも同じメンバーしか集まっていないのもっとほかの家族にも参加してもらえるといいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議時に取り組みの報告だけでなく、どのようなことに興味があるのかお聞きし報告できるようにする。 ・管理者やリーダーだけが参加するのではなくいろんな職員が参加できるようにする。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時地域の方と連携が出来るよう、訓練も地域の方と一緒にしよう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回防災訓練を行い、実際の災害に備えた。 ・地域の方と一緒に行う事ができなかった。 		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の防災、災害対策について、地域の方と情報を共有し、地域の防災訓練にも参加する。 ・地域の訓練に利用者と参加する。